

サンクテラス

取付説明書 — 前面スクリーン —

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味



警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号



ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>



注意

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。
- 本製品は、木造住宅の1階に取付けられるように設計しています。
2階以上および、アパートの通路等の共有部分への取付けはできません。
- 設置場所の確認をしてください。
 - ・施工場所に寸法的に正しく納まるか確認してください。
 - ・施工場所の気象条件(風、雪など)に合った製品かどうか確認してください。
 - ・建物の屋根からの雪の落下を、直接受けない位置かどうか確認してください。
 - ・強風地域、特に崖上、屋上、風の通り道上などの施工は避けてください。
 - ・給湯器や暖房機などの熱排気が、製品に直接当たらないように施工してください。排気による塗装劣化・剥離(はくり)や熱によるパネルの変形のおそれがあります。
 - ・給湯器や暖房機などの熱排気が製品内(屋根・パネルなどで囲んだ内部)にこもるような場所に施工しないでください。排気による中毒や塗装劣化・剥離(はくり)のおそれがあります。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 前面スクリーン以外の組立て・取付けはテラス本体に同梱の取付説明書をご覧ください。

<施工上のご注意>

⚠ 注意

- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- 柱の移動は、弊社指定範囲内にしてください。
- 樋の末端以降の排水については、当社供給範囲外になっていますので、施工店様または施主様で手配してください。
- 風当たりの強い場所では、テラスの周囲を囲わないようにしてください。風が抜けなくなり破損やパネルの飛散のおそれがあります。
- アルミ製品が亜鉛、ステンレス以外の金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 腐食のおそれのある接着剤や化学製品を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を完全に養生してください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。









<基礎工事について>

⚠ 注意


- 基礎は弊社指定の寸法以上にしてください。
- 寒冷地で凍上するおそれのある地域で使用する場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。
- 基礎部の埋込み深さは製品ごとに決めています。現場によって(堅牢な地盤、軟弱な地盤など)基礎部のコンクリートの量(体積)を十分配慮してください。
- 塩分を含む砂および塩素系のモルタル混和剤は使用しないでください。腐食の原因になります。
- コンクリート(またはモルタル)には、急結剤は使用しないでください。使用するとアルミが腐食する原因になります。
- モルタルやコンクリートの抽出液が、工事中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、シミやムラなどの外観不良の原因になります。
- 製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭き取ってください。

■ 梱包明細表


① 長さセット

名 称	略 図		員 数	
	関東間	関西間/九州・四国間	1段用	2段用
雨樋カバー			1	1
上棧			1	1
下棧			1	1
中棧			—	1

②_1 雨樋延長カバーA

名 称	略 図	員 数		
		1.0間用	1.5間用	2.0間用
雨樋延長カバーA		1	1	1

②_2 雨樋延長カバーB

名 称	略 図	員 数			
		1.0間用	1.5間用	2.0間用	2.5間用
雨樋延長カバーB		1	1	1	1

③_1 標準1段用方立セット





名 称	略 図	員 数			
		1.0間用	1.5間用	2.0間用	2.5間用
端部方立		2	2	2	2
方立		1	2	3	4
グレチャン		4	6	8	10
雨樋カバー端部キャップR		1	1	1	1
雨樋カバー端部キャップL		1	1	1	1
上下棧キャップR		1	1	1	1
上下棧キャップL		1	1	1	1
棧取付金具		4	4	8	8
後付け柱用固定ボルト		—	—	2	2
③-① M8×12六角ボルト		4	4	8	8
③-② M8平座金		4	4	10	10
③-③ M8バネ座金		4	4	10	10
③-④ M8袋ナット		4	4	10	10
③-⑤ φ4×12トラスタッピンネジ1種		15	18	21	24
③-⑥ φ4×13ナベピアスネジ		8	8	16	16
取付説明書	—	1	1	1	1

■梱包明細表 つづき

③_2 標準1段用方立セット 桁A, B・C仕様

名 称	略 図	員 数			
		1.0間用	1.5間用	2.0間用	2.5間用 桁B・C仕様
端部方立		2	2	2	2
方立		1	2	3	4
グレチャン		4	6	8	10
雨樋カバー端部キャップR		1	1	1	1
雨樋カバー端部キャップL		1	1	1	1
上下棧キャップR		1	1	1	1
上下棧キャップL		1	1	1	1
棧取付金具		4	4	8	8
後付け柱用固定ボルト		—	—	2	2
③-① M8×12六角ボルト		4	4	8	8
③-② M8平座金		4	4	10	10
③-③ M8バネ座金		4	4	10	10
③-④ M8袋ナット		4	4	10	10
③-⑤ φ4×12トラスタッピンネジ1種		22	26	30	35
③-⑥ φ4×13ナベピアスネジ		8	8	18	18
取付説明書	—	1	1	1	1

③_3 標準2段用方立セット

名 称	略 図	員 数			
		1.0間用	1.5間用	2.0間用	2.5間用
端部方立		4	4	4	4
方立		2	4	6	8
グレチャン		8	12	16	20
雨樋カバー端部キャップR		1	1	1	1

3_3 標準2段用方立セット つづき










名 称	略 図	員 数			
		1.0間用	1.5間用	2.0間用	2.5間用
雨樋カバー端部キャップL		1	1	1	1
上下棧キャップR		1	1	1	1
上下棧キャップL		1	1	1	1
中棧キャップ		2	2	2	2
棧取付金具		6	12	12	18
後付け柱用固定ボルト		—	2	2	4
3-① M8×12六角ボルト		6	12	12	18
3-② M8平座金		6	14	14	22
3-③ M8バネ座金		6	14	14	22
3-④ M8袋ナット		6	14	14	22
3-⑤ φ4×12トラスタッピンネジ1種		25	30	35	40
3-⑥ φ4×13ナベピアスネジ		12	24	24	36
取付説明書	—	1	1	1	1

3_4 標準2段用方立セット 桁A, B・C仕様



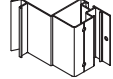
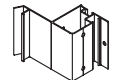


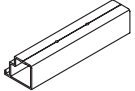

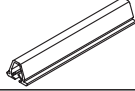

名 称	略 図	員 数			
		1.0間用	1.5間用	2.0間用	2.5間用 桁B・C仕様
端部方立		4	4	4	4
方立		2	4	6	8
グレチャン		8	12	16	20
雨樋カバー端部キャップR		1	1	1	1
雨樋カバー端部キャップL		1	1	1	1
上下棧キャップR		1	1	1	1
上下棧キャップL		1	1	1	1

■梱包明細表 つづき

3_4 標準2段用方立セット 桁A, B・C仕様 つづき

名 称	略 図	員 数			
		1.0間用	1.5間用	2.0間用	2.5間用 桁B・C仕様
中棧キャップ		2	2	2	2
棧取付金具		6	12	12	18
後付け柱用固定ボルト		—	2	2	4
3]-① M8×12六角ボルト		6	12	12	18
3]-② M8平座金		6	14	14	22
3]-③ M8バネ座金		6	14	14	22
3]-④ M8袋ナット		6	14	14	22
3]-⑤ φ4×12トラスタッピンネジ1種		32	39	45	51
3]-⑥ φ4×13ナベピアスネジ		14	28	28	36
取付説明書	—	1	1	1	1

3_5 連棟1段用方立セット

名 称	略 図	員 数			
		1.0間用	1.5間用	2.0間用	2.5間用
方立		2	3	4	5
グレチャン		4	6	8	10
上棧ジョイントピース (関東間)		1	1	1	1
上棧ジョイントピース (関西間/九州・四国間)		1	1	1	1
下棧ジョイントピース (関東間)		1	1	1	1
下棧ジョイントピース (関西間/九州・四国間)		1	1	1	1
上下棧用スリーブ		2	2	2	2
雨樋カバー連結キャップ		1	1	1	1
ジョイントピース用グレチャン		2	2	2	2
棧取付金具		4	4	8	8

3_5 連棟1段用方立セット つづき


名 称	略 図	員 数			
		1.0間用	1.5間用	2.0間用	2.5間用
後付け柱用固定ボルト		—	—	2	2
3-① M8×12六角ボルト		4	4	8	8
3-② M8平座金		4	4	10	10
3-③ M8バネ座金		4	4	10	10
3-④ M8袋ナット		4	4	10	10
3-⑤ φ4×12トラスタッピンネジ1種		9	12	15	18
3-⑥ φ4×13ナベピアスネジ		16	16	24	24

3_6 連棟1段用方立セット 桁A, B・C仕様


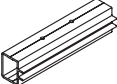
名 称	略 図	員 数			
		1.0間用	1.5間用	2.0間用	2.5間用 桁B・C仕様
方立		2	3	4	5
グレチャン		4	6	8	10
上棧ジョイントピース (関東間)		1	1	1	1
上棧ジョイントピース (関西間/九州・四国間)		1	1	1	1
下棧ジョイントピース (関東間)		1	1	1	1
下棧ジョイントピース (関西間/九州・四国間)		1	1	1	1
上下棧用スリーブ		2	2	2	2
雨樋カバー連結キャップ		1	1	1	1
ジョイントピース用グレチャン		2	2	2	2
棧取付金具		4	4	8	8
後付け柱用固定ボルト		—	—	2	2

■梱包明細表 つづき

③_6 連棟1段用方立セット 桁A, B・C仕様 つづき

名 称	略 図	員 数			
		1.0間用	1.5間用	2.0間用	2.5間用 桁B・C仕様
③-① M8×12六角ボルト		4	4	8	8
③-② M8平座金		4	4	10	10
③-③ M8バネ座金		4	4	10	10
③-④ M8袋ナット		4	4	10	10
③-⑤ φ4×12トラスタッピンネジ1種		15	19	24	28
③-⑥ φ4×13ナベピアスネジ		18	18	28	28

③_7 連棟2段用方立セット

名 称	略 図	員 数			
		1.0間用	1.5間用	2.0間用	2.5間用
方立		4	6	8	10
グレチャン		8	12	16	20
上栈ジョイントピース (関東間)		1	1	1	1
上栈ジョイントピース (関西間/九州・四国間)		1	1	1	1
下栈ジョイントピース (関東間)		1	1	1	1
下栈ジョイントピース (関西間/九州・四国間)		1	1	1	1
中栈ジョイントピース (関東間)		1	1	1	1
下栈ジョイントピース (関西間/九州・四国間)		1	1	1	1
上下栈用スリーブ		2	2	2	2
中栈用スリーブ		1	1	1	1
雨樋カバー連結キャップ		1	1	1	1

3-7 連棟2段用方立セット つづき

名 称	略 図	員 数			
		1.0間用	1.5間用	2.0間用	2.5間用
ジョイントピース用グレチャン		4	4	4	4
栈取付金具		6	12	12	18
後付け柱用固定ボルト		—	2	2	4
3-① M8×12六角ボルト		6	12	12	18
3-② M8平座金		6	14	14	22
3-③ M8バネ座金		6	14	14	22
3-④ M8袋ナット		6	14	14	22
3-⑤ φ4×12トラスタッピンネジ1種		13	18	23	28
3-⑥ φ4×13ナベピアスネジ		28	40	40	52


3-8 連棟2段用方立セット 桁A, B・C仕様

名 称	略 図	員 数			
		1.0間用	1.5間用	2.0間用	2.5間用 桁B・C仕様
方立		4	6	8	10
グレチャン		8	12	16	20
上栈ジョイントピース (関東間)		1	1	1	1
上栈ジョイントピース (関西間/九州・四国間)		1	1	1	1
下栈ジョイントピース (関東間)		1	1	1	1
下栈ジョイントピース (関西間/九州・四国間)		1	1	1	1
中栈ジョイントピース (関東間)		1	1	1	1
中栈ジョイントピース (関西間/九州・四国間)		1	1	1	1
上下栈用スリーブ		2	2	2	2
中栈用スリーブ		1	1	1	1

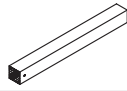

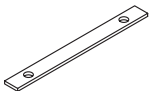
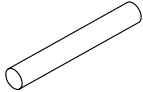
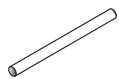

③_8 連棟2段用方立セット 桁A, B・C仕様 つづき

名 称	略 図	員 数			
		1.0間用	1.5間用	2.0間用	2.5間用 桁B・C仕様
雨樋カバー連結キャップ		1	1	1	1
ジョイントピース用グレチャン		4	4	4	4
栈取付金具		6	12	12	18
後付け柱用固定ボルト		—	2	2	4
③-① M8×12六角ボルト		6	12	12	18
③-② M8平座金		6	14	14	18
③-③ M8バネ座金		6	14	14	18
③-④ M8袋ナット		6	14	14	18
③-⑤ φ4×12トラスタッピンネジ1種		19	26	32	39
③-⑥ φ4×13ナビピアスネジ		32	46	46	58

④アクリル・ポリカーボネート・熱線遮断ポリカーボネートパネルセット

名 称	略 図	員 数		
		2枚入	3枚入	4枚入
パネル (関東間/909.5×924 t=2.0 地方間/909.5×1024 t=2.0)		2	3	4

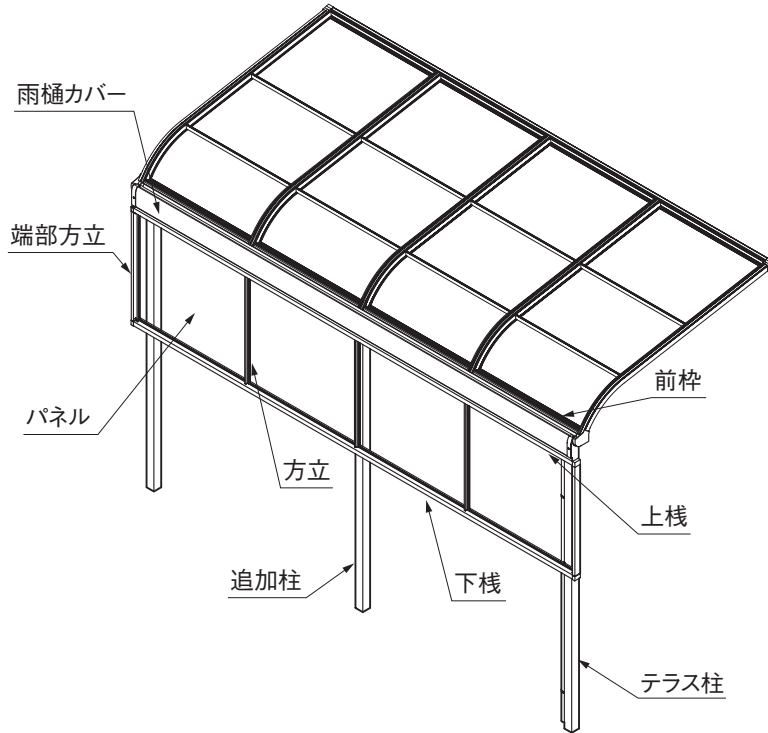
⑤テラス用／中間柱セット

名 称	略 図	員 数
中間柱 ※1		1
柱固定金具(中間)		1
柱固定金具裏板(中間) ※2		1
豎樋 ※3		1
アンカー棒		1
⑤-① M8×16座金組込六角ボルト(PW)		4

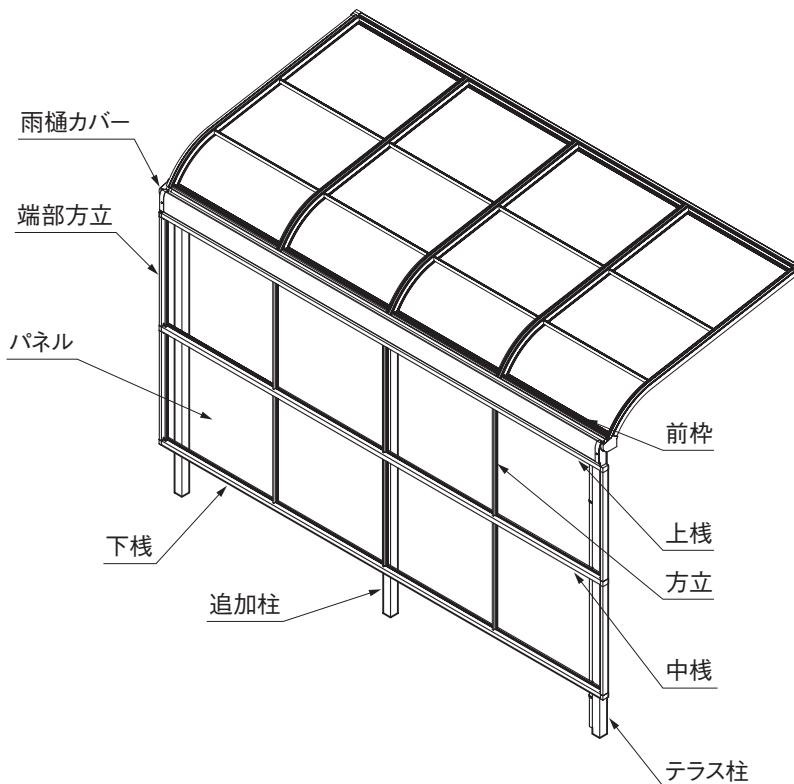
- ※1 中間柱は、前面スクリーンの追加柱として使用します。
- ※2 柱固定金具裏板(中間)は、後付けの場合使用しません。
- ※3 豎樋は使用しません。

1. 姿図および各部の名称

1-1 1段積み仕様前面スクリーン

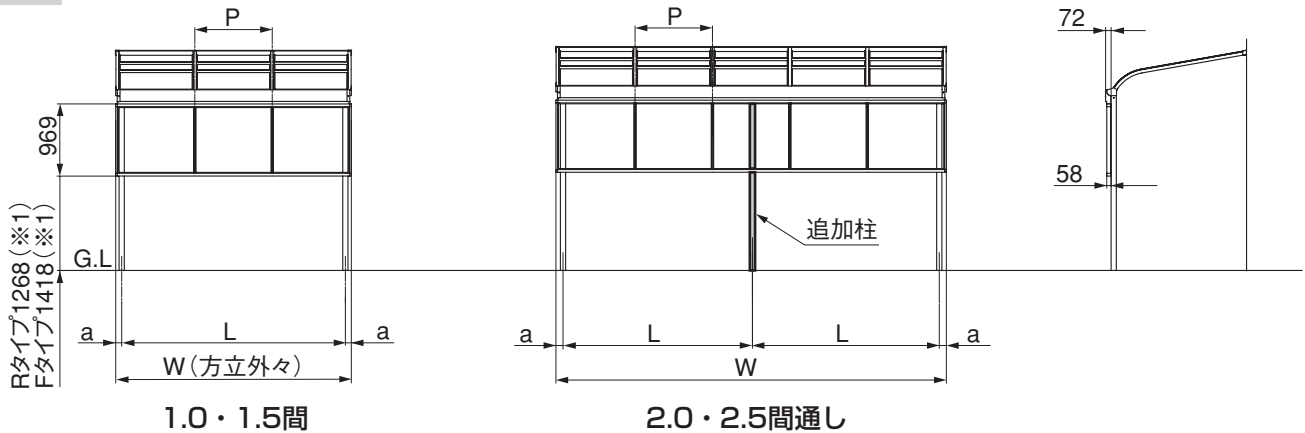


1-2 2段積み仕様前面スクリーン



2. 基本寸法図

2-1 単体1段積み仕様



関東間

呼称	P	L	W	a
1.0間	940	1850	1925	37.5
1.5間	940	2755	2865	55
2.0間	940	1825	3805	77.5
2.5間	940	2302.5	4745	70
桁仕様 1.0間,1.5間	940	W-179	—	89.5
桁仕様 2.0間,2.5間	940	W-89.5	—	89.5

関西間

呼称	P	L	W	a
1.0間	1040	2050	2125	37.5
1.5間	1040	3005	3165	80
2.0間	1040	1980	4205	122.5
2.5間	1040	2527.5	5245	95
桁仕様 1.0間,1.5間	1040	W-179	—	89.5
桁仕様 2.0間,2.5間	1040	W-89.5	—	89.5

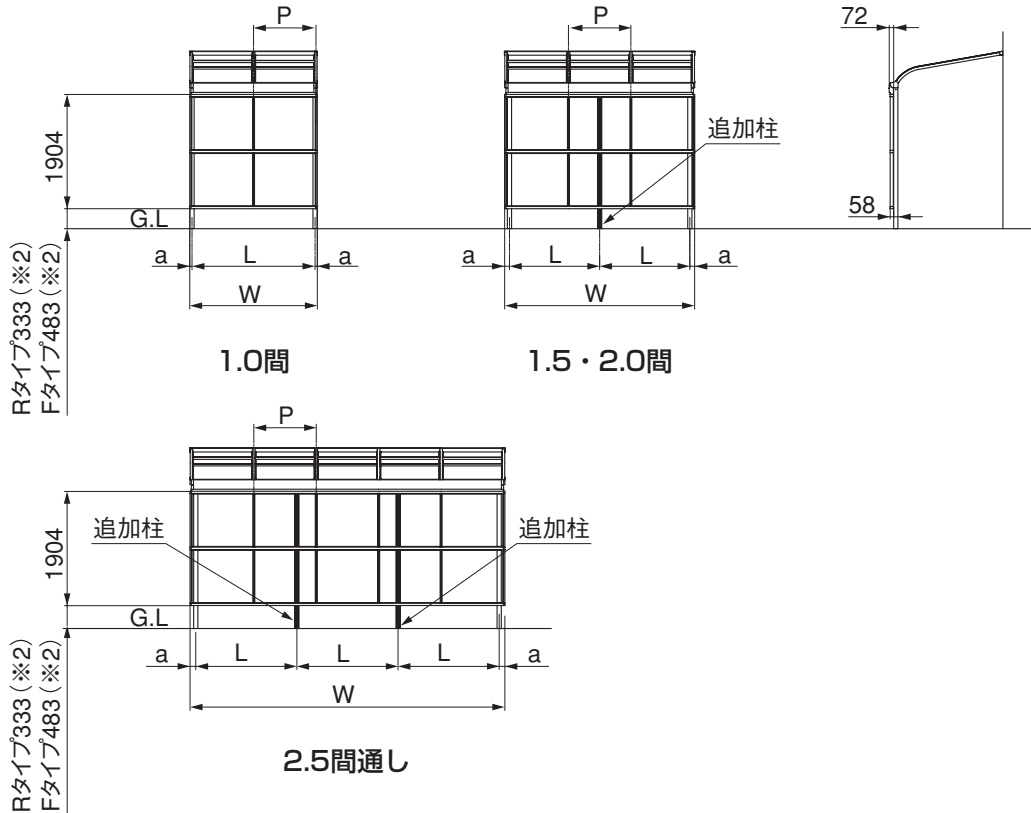
九州・四国間

呼称	P	L	W	a
1.0間	1040	1945	2125	90
1.5間	1040	2900	3165	132.5
2.0間	1040	1927.5	4205	175
2.5間	1040	2422.5	5245	200
桁仕様 1.0間,1.5間	1040	W-179	—	89.5
桁仕様 2.0間,2.5間	1040	W-89.5	—	89.5

注意

- 追加柱の移動は±100mm以内になしてください。
- 2.5間通しおよび1500タイプの場合、Rタイプ1293・Fタイプ1443になります。(※1)

2-2 単体2段積み仕様



関東間

呼称	P	L	W	a
1.0間	940	1850	1925	37.5
1.5間	940	2755	2865	55
2.0間	940	1825	3805	77.5
2.5間	940	2302.5	4745	70
桁仕様 1.0間,1.5間	940	W-179	—	89.5
桁仕様 2.0間,2.5間	940	W-89.5	—	89.5

関西間

呼称	P	L	W	a
1.0間	1040	2050	2125	37.5
1.5間	1040	3005	3165	80
2.0間	1040	1980	4205	122.5
2.5間	1040	2527.5	5245	95
桁仕様 1.0間,1.5間	1040	W-179	—	89.5
桁仕様 2.0間,2.5間	1040	W-89.5	—	89.5

九州・四国間

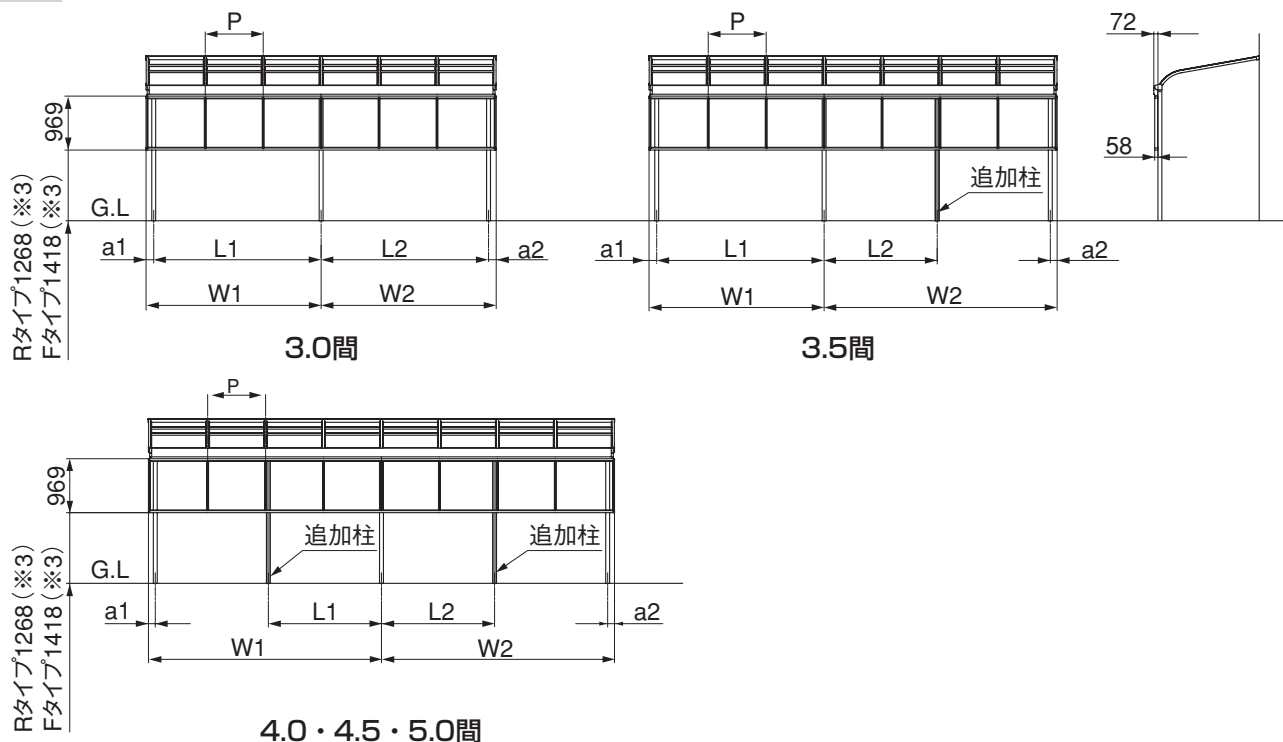
呼称	P	L	W	a
1.0間	1040	1945	2125	90
1.5間	1040	2900	3165	132.5
2.0間	1040	1927.5	4205	175
2.5間	1040	2422.5	5245	200
桁仕様 1.0間,1.5間	1040	W-179	—	89.5
桁仕様 2.0間,2.5間	1040	W-89.5	—	89.5

⚠ 注意

- 追加柱の移動は±100mm以内に行ってください。
- 2.5間通しおよび1500タイプの場合、Rタイプ358・Fタイプ508になります。(※2)

2. つづき

2-3 連棟1段積み仕様



関東間

呼称	P	L1	L2	W1	W2	a1	a2
3.0間 (1.5+1.5)	940	2755	2755	2842.5	2842.5	87.5	87.5
3.5間 (1.5+2.0)	940	2755	1825	2842.5	3782.5	87.5	132.5
4.0間 (2.0+2.0)	940	1825	1825	3782.5	3782.5	132.5	132.5
4.5間 (2.0+2.5)	940	1825	2302.5	3782.5	4722.5	132.5	117.5
5.0間 (2.5+2.5)	940	2302.5	2302.5	4722.5	4722.5	117.5	117.5
桁仕様	940	—	—	—	—	89.5	89.5

関西間

呼称	P	L1	L2	W1	W2	a1	a2
3.0間 (1.5+1.5)	1040	3005	3005	3142.5	3142.5	137.5	137.5
3.5間 (1.5+2.0)	1040	3005	1980	3142.5	4182.5	137.5	222.5
4.0間 (2.0+2.0)	1040	1980	1980	4182.5	4182.5	222.5	222.5
4.5間 (2.0+2.5)	1040	1980	2527.5	4182.5	5222.5	222.5	167.5
5.0間 (2.5+2.5)	1040	2527.5	2527.5	5222.5	5222.5	167.5	167.5
桁仕様	1040	—	—	—	—	89.5	89.5

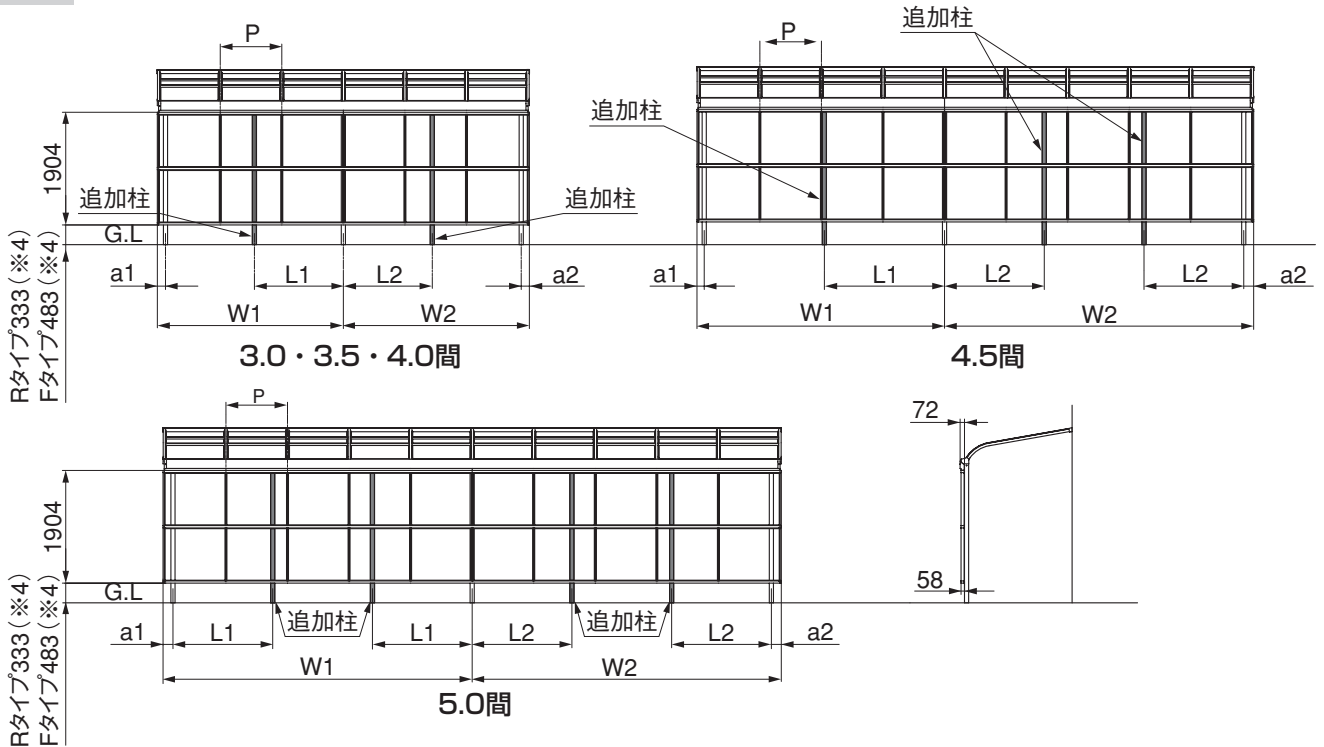
九州・四国間

呼称	P	L1	L2	W1	W2	a1	a2
3.0間 (1.5+1.5)	1040	2900	2900	3142.5	3142.5	242.5	242.5
3.5間 (1.5+2.0)	1040	2900	1927.5	3142.5	4182.5	242.5	327.5
4.0間 (2.0+2.0)	1040	1927.5	1927.5	4182.5	4182.5	327.5	327.5
4.5間 (2.0+2.5)	1040	1927.5	2422.5	4182.5	5222.5	327.5	377.5
5.0間 (2.5+2.5)	1040	2422.5	2422.5	5222.5	5222.5	377.5	377.5
桁仕様	1040	—	—	—	—	89.5	89.5

注意

- 追加柱の移動は±100mm以内にしてください。
- 2.5間通しおよび1500タイプの場合、Rタイプ1293・Fタイプ1443になります。(※3)

2-4 連棟2段積み仕様



関東間

呼称	P	L1	L2	W1	W2	a1	a2
3.0間 (1.5+1.5)	940	2755	2755	2842.5	2842.5	87.5	87.5
3.5間 (1.5+2.0)	940	2755	1825	2842.5	3782.5	87.5	132.5
4.0間 (2.0+2.0)	940	1825	1825	3782.5	3782.5	132.5	132.5
4.5間 (2.0+2.5)	940	1825	2302.5	3782.5	4722.5	132.5	117.5
5.0間 (2.5+2.5)	940	2302.5	2302.5	4722.5	4722.5	117.5	117.5
桁仕様	940	—	—	—	—	89.5	89.5

関西間

呼称	P	L1	L2	W1	W2	a1	a2
3.0間 (1.5+1.5)	1040	3005	3005	3142.5	3142.5	137.5	137.5
3.5間 (1.5+2.0)	1040	3005	1980	3142.5	4182.5	137.5	222.5
4.0間 (2.0+2.0)	1040	1980	1980	4182.5	4182.5	222.5	222.5
4.5間 (2.0+2.5)	1040	1980	2527.5	4182.5	5222.5	222.5	167.5
5.0間 (2.5+2.5)	1040	2527.5	2527.5	5222.5	5222.5	167.5	167.5
桁仕様	1040	—	—	—	—	89.5	89.5

九州・四国間

呼称	P	L1	L2	W1	W2	a1	a2
3.0間 (1.5+1.5)	1040	2900	2900	3142.5	3142.5	242.5	242.5
3.5間 (1.5+2.0)	1040	2900	1927.5	3142.5	4182.5	242.5	327.5
4.0間 (2.0+2.0)	1040	1927.5	1927.5	4182.5	4182.5	327.5	327.5
4.5間 (2.0+2.5)	1040	1927.5	2422.5	4182.5	5222.5	327.5	377.5
5.0間 (2.5+2.5)	1040	2422.5	2422.5	5222.5	5222.5	377.5	377.5
桁仕様	1040	—	—	—	—	89.5	89.5

⚠ 注意

- 追加柱の移動は±100mm以内にしてください。
- 2.5間通しおよび1500タイプの場合、Rタイプ358・Fタイプ508になります。(※4)

3. 納り図

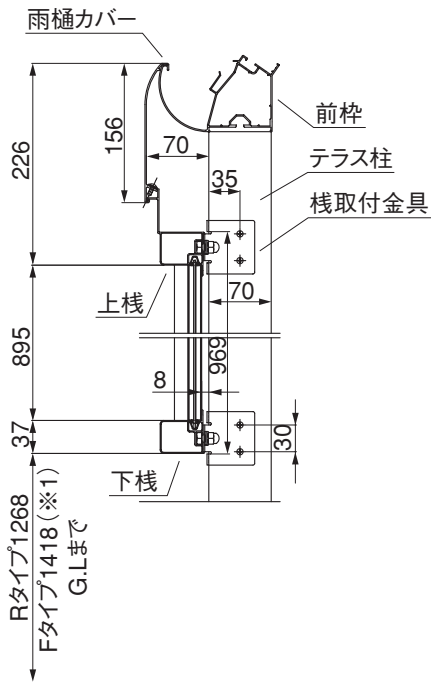


図3-1 1段積み仕様 前面スクリーン納り図

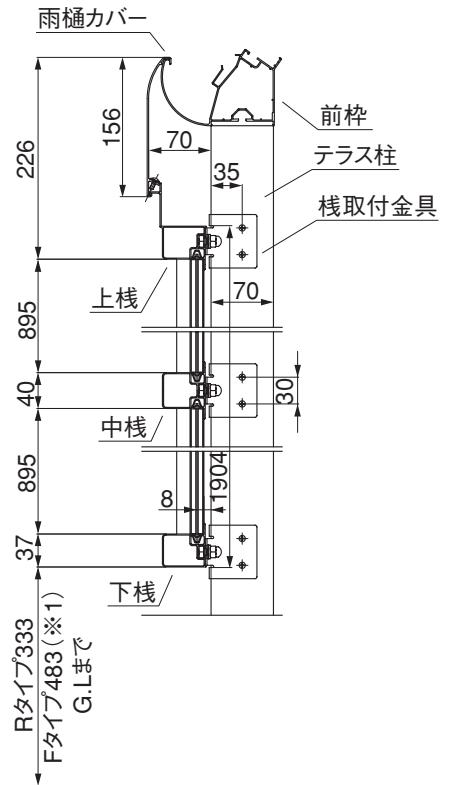


図3-2 2段積み仕様 前面スクリーン納り図

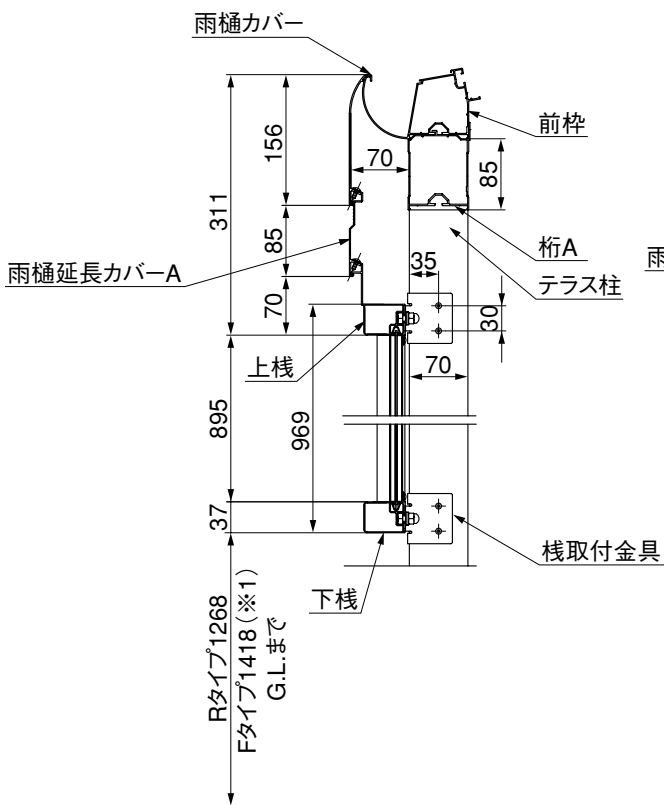


図3-3 桁A 1段積み仕様 前面スクリーン納り図

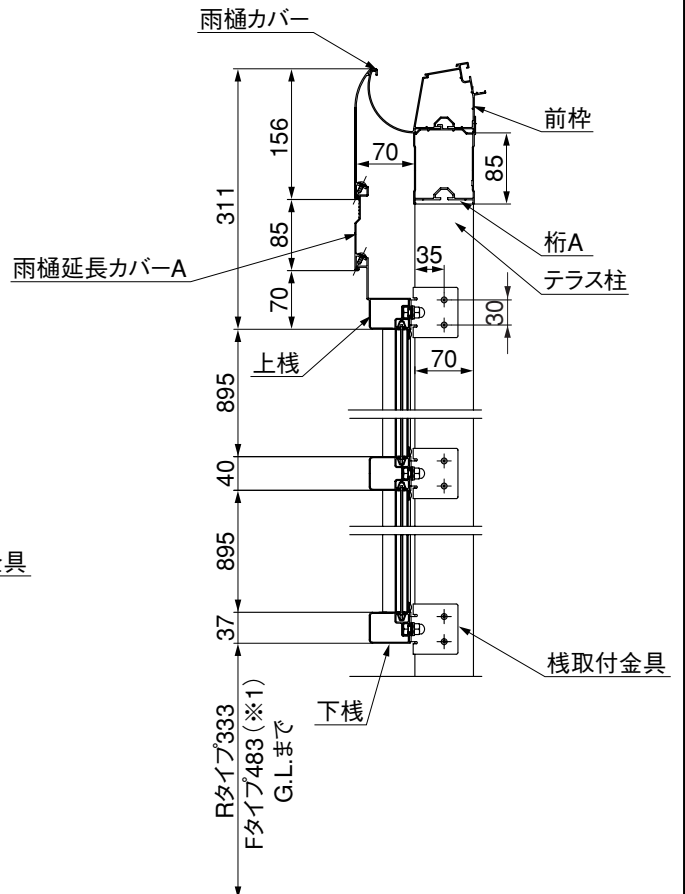


図3-4 桁A 2段積み仕様 前面スクリーン納り図

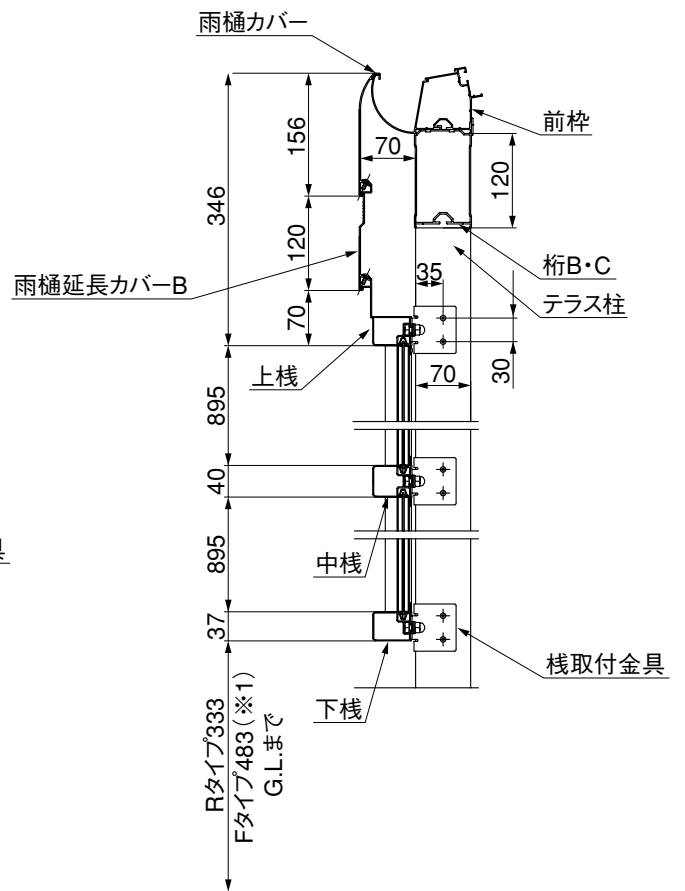
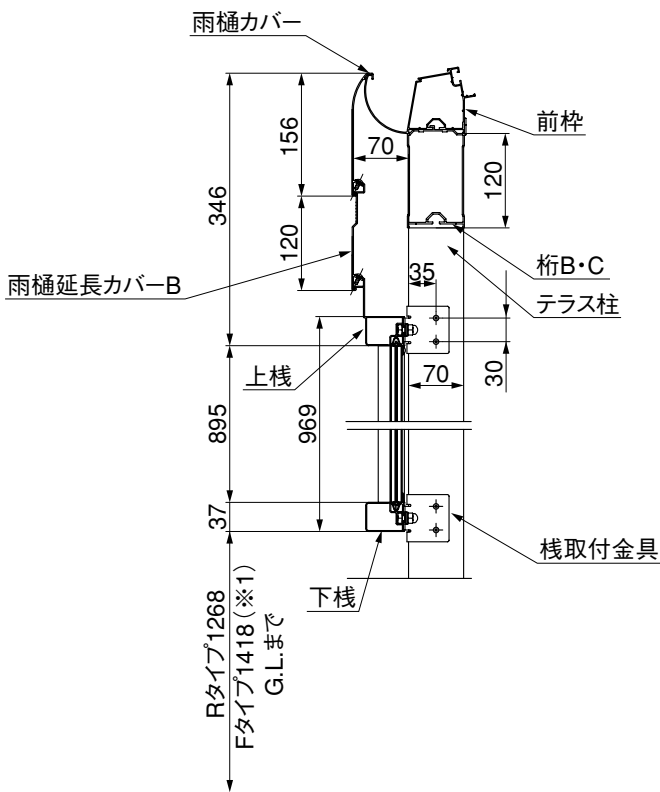


図3-5 桁B・C 1段積み仕様 前面スクリーン納り図

図3-6 桁B・C 2段積み仕様 前面スクリーン納り図

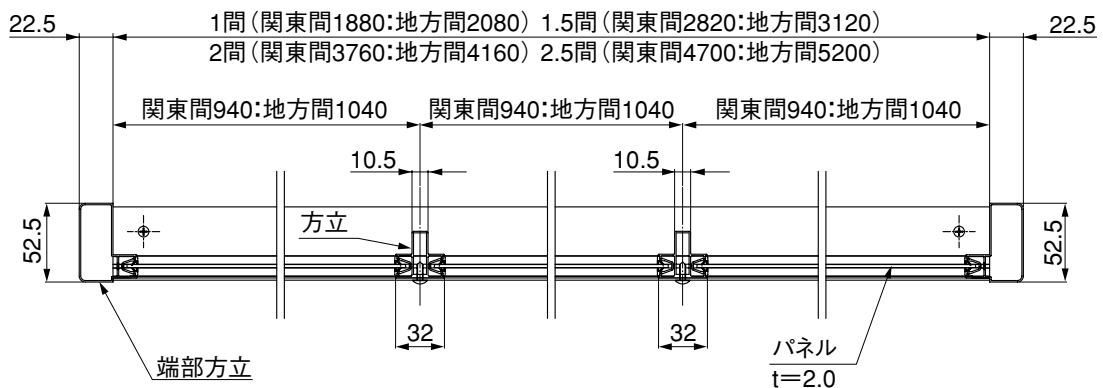


図3-3 前面スクリーン組付図

注意

- 2.5間通しの場合、Rタイプは1段積み：1293、2段積み：358でFタイプは1段積み：1443、2段積み：508になります。(※1)

補足

- 地方間＝関西間/九州間・四国間

4. 縦樋の移動

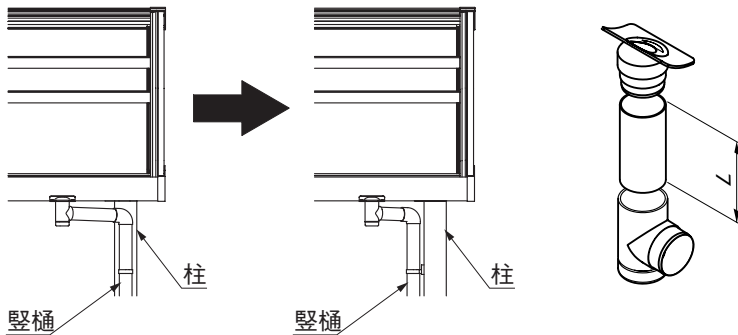


図4-1

- 1 縦樋が柱の正面（外側）に付いている場合、柱の側面に取付け直してください。

ポイント

- 補強桁を取付けた場合は、雨樋アタッチメントとドレンエルボの間に短い縦樋を取付けてください。（図4-1参照）

	L
補強桁A	85～95
補強桁B・C	120～130

5. 追加柱の施工

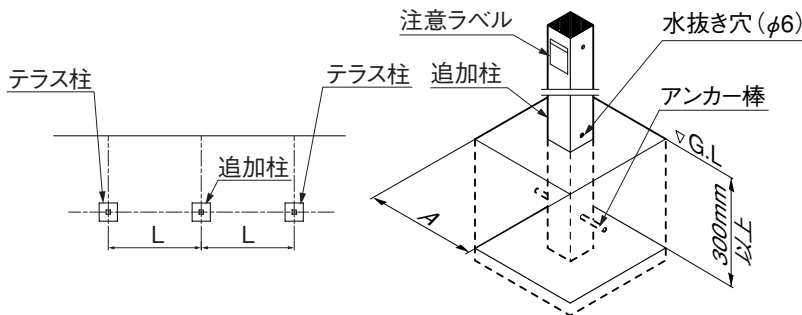


図5-1

図5-2

A寸法表

タイプ		1.0	1.5	2.0	2.5				
600 タイプ	3尺	300×300							
	4尺								
	5尺								
	6尺								
	7尺								
	8尺								
	9尺								
1500 タイプ	10尺	500×500							
	12尺								
	15尺								
	3尺					300×300			
	4尺								
5尺									
6尺									
7尺									
3000 タイプ	8尺	500×500							
	9尺								
	3尺					※1			
	4尺								
5尺									
6尺									
		※2							

- 1 柱埋込み位置を出し、追加柱を施工してください。柱の位置は右図と「2.基本寸法図」を参考に決めてください。（図5-1参照）

ポイント

- 土など基礎に水がたまりやすい場合は、基礎自体に水こう配をつけてください。

- 2 柱が倒れないように仮固定してください。
- 3 柱の付け根に水抜き穴（φ6）をあけてください。（図5-2参照）

注意

- コンクリート施工は部材組立て終了後に行ない、コンクリートが硬化するまで仮固定してください。

ポイント

- 注意ラベルが必ず内側にくるように設置してください。
- 1500タイプの7尺～9尺には、2.5間通しの設定はありません。（※1）
- 3000タイプには2.5間通しの設定はありません。（※2）

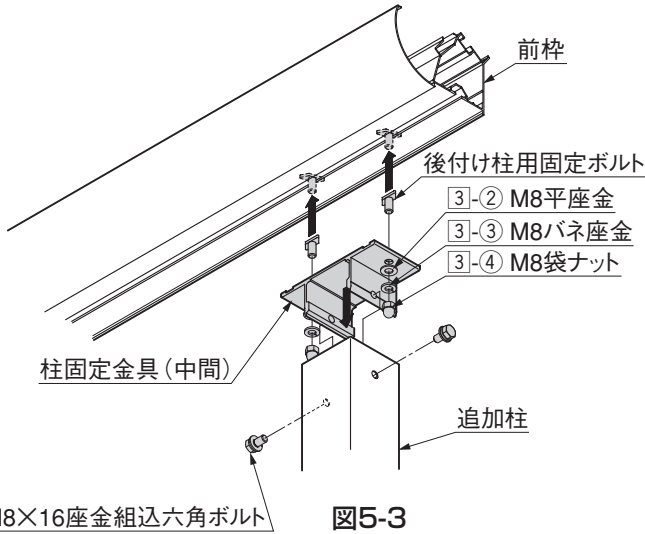


図5-3

- ④ 追加柱に柱固定金具中間を取付けてください。(図5-3参照)
- ⑤ 前枠に後付け柱用固定ボルトを使用して追加柱を固定してください。(図5-3参照)

補足

- テラス本体と前面スクリーンを同時に施工する場合、柱はテラス柱と同様の取付け(柱取付裏板を使用)を行なってください。

6. 上棧・雨樋カバーの組立て

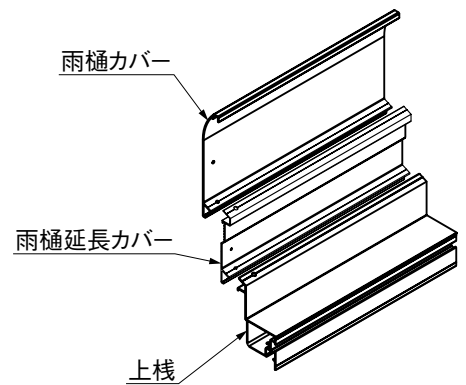
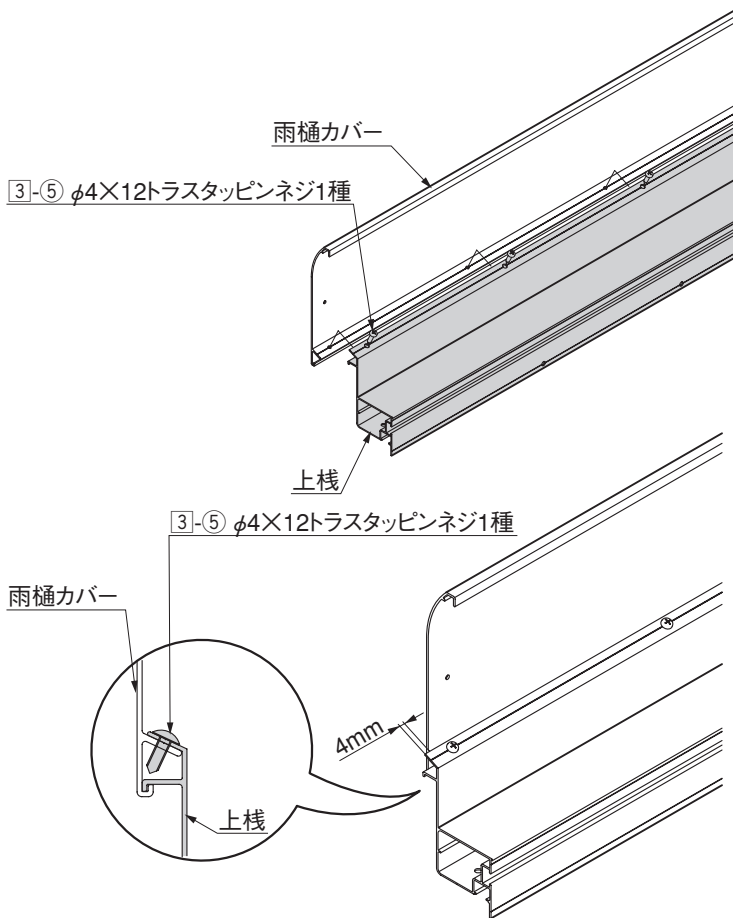


図6-1 補強桁仕様の場合

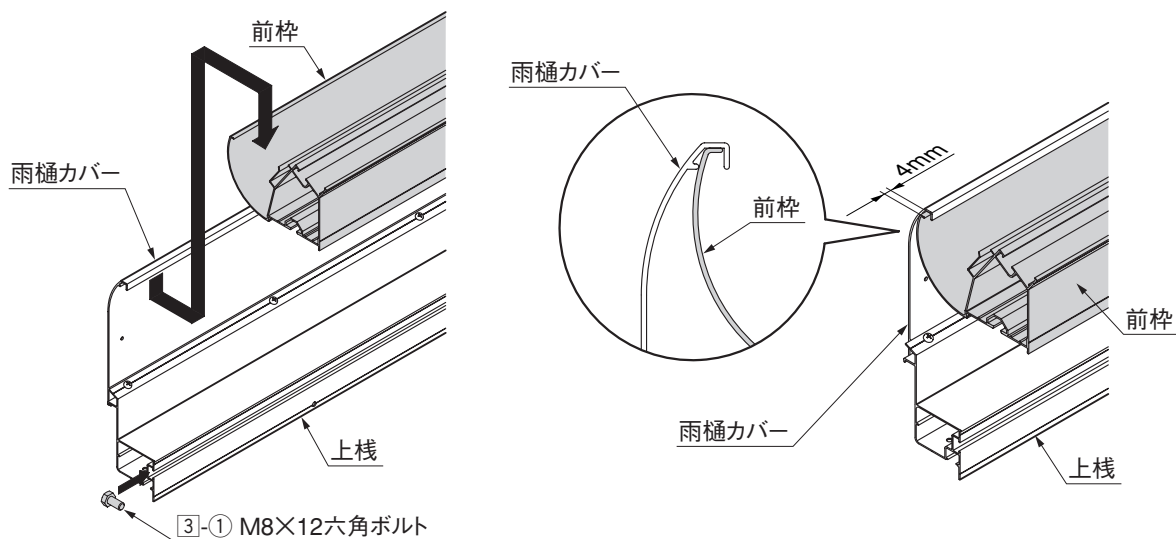
図6-2 補強桁仕様の場合

- ① 上棧に雨樋カバーを③-⑤で固定してください。

ポイント

- 連棟する場合、まず「11.連棟部の組立て」をご覧ください。
- 上棧は雨樋カバー・雨樋延長カバーより両端4mm長い設定です。両側が4mmのすき間になるように調整してください。

7. 上棧・雨樋カバーの前枠への取付け

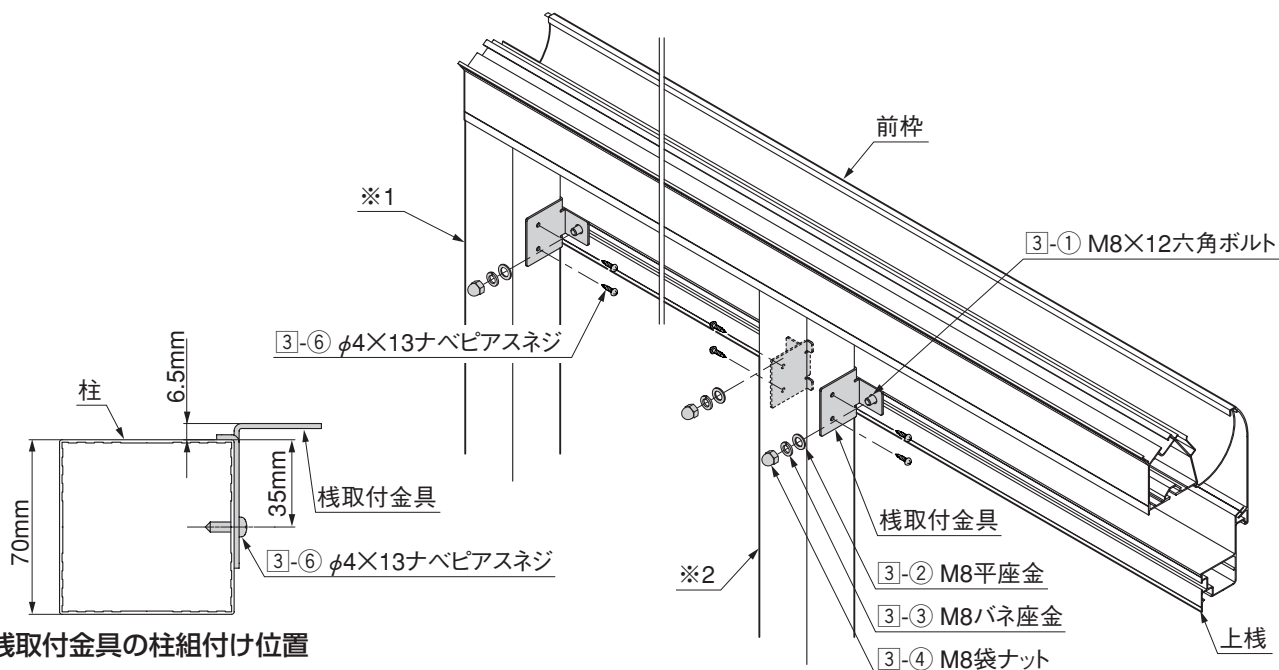


- ① 組立てた上棧・雨樋カバーを前枠に引っ掛けてください。
- ② 両端部の柱には1本ずつ、その他の柱には2本ずつ3-①を固定のために使用します。
3-①の必要数を上棧のボルトホールに差込んでください。

ポイント

- 前枠は雨樋カバーより両端が4mm長い設定です。前枠と雨樋カバーは両端4mmのすき間になるように調整してください。

8. 上棧・雨樋カバーの柱への組付け



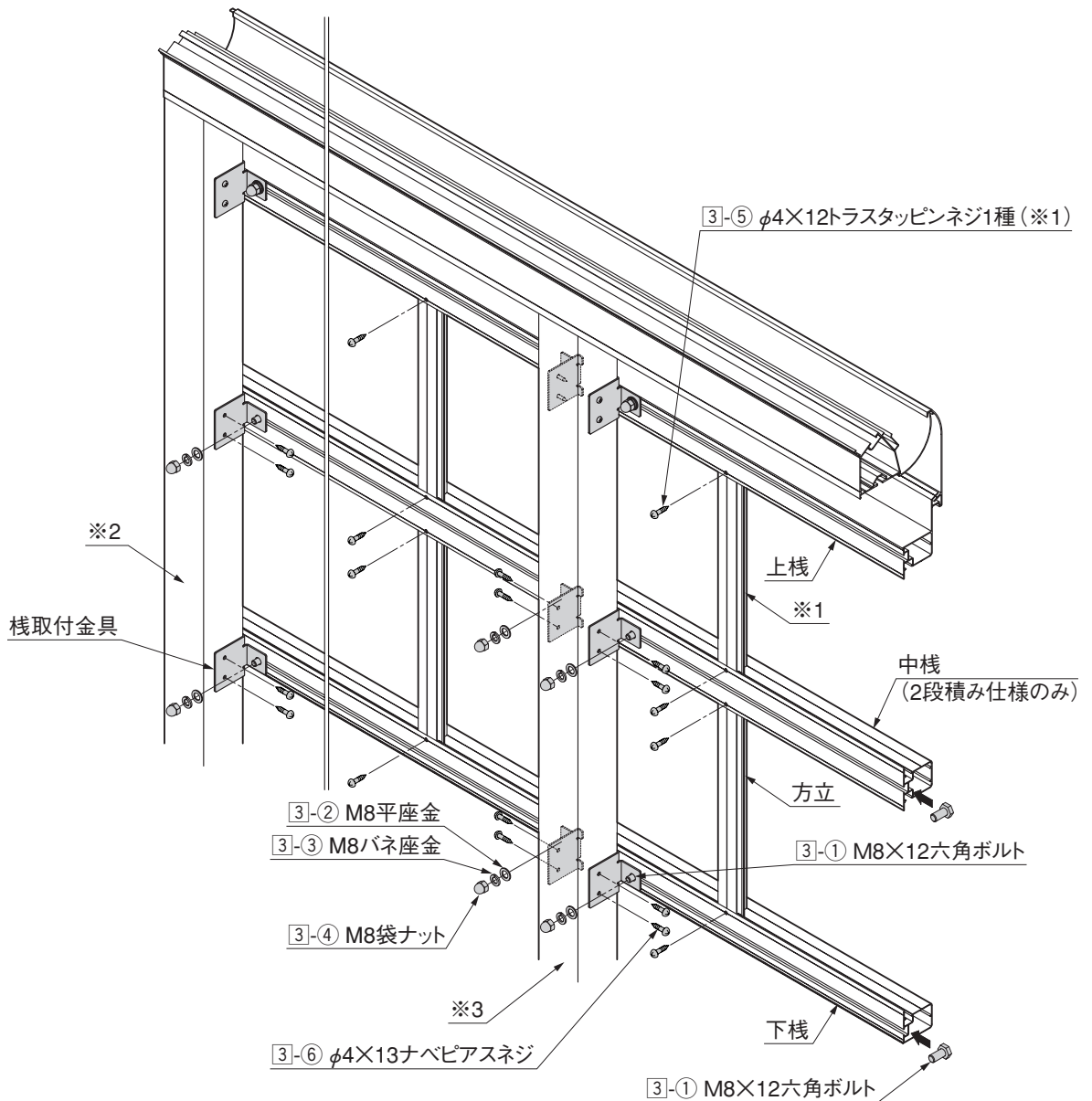
棧取付金具の柱組付け位置

- ① 上棧に棧取付金具を仮止めし、3-⑥で柱に取付けた後、固定してください。

ポイント

- 両端部の柱には、棧取付金具を片側に取付けます。(※1)
その他の柱には、棧取付金具を両側に取付けます。(※2)

9. 中棧・下棧の柱への組付け



- ① 中棧(2段積み仕様のみ)・下棧に上棧と同数の③-①を差込んでください。
- ② 位置出しのため、上棧・中棧(2段積み仕様のみ)・下棧に方立を仮止めしてください。(※1)

🔑ポイント

- 方立が1つの段に1本のサイズ(間口1間)の場合は次項を参考に端部方立を固定してください。

- ③ 位置出しをした中棧(2段積み仕様のみ)、下棧を棧取付金具で柱に固定してください。

🔑ポイント

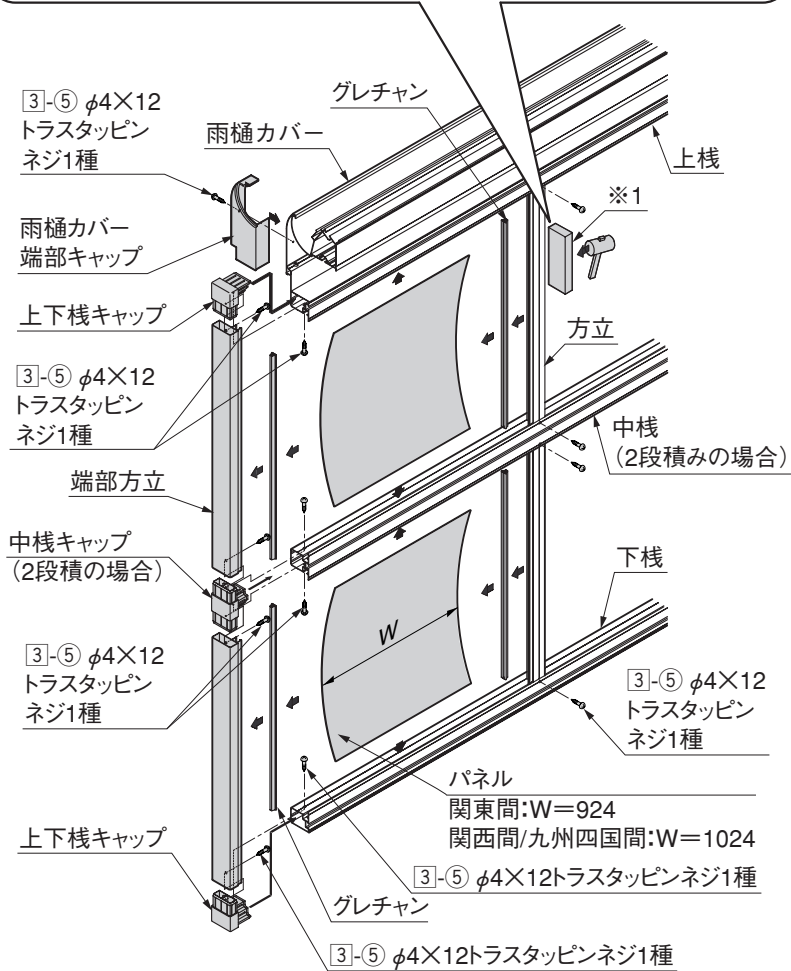
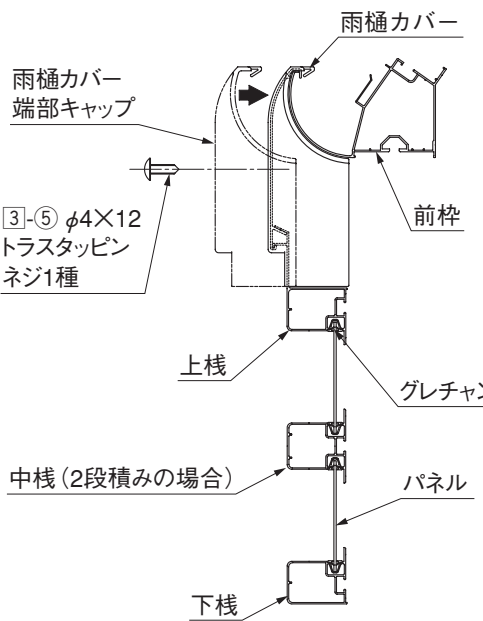
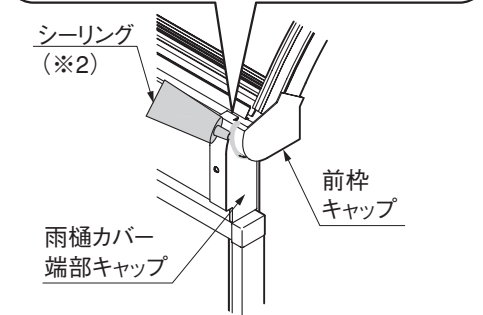
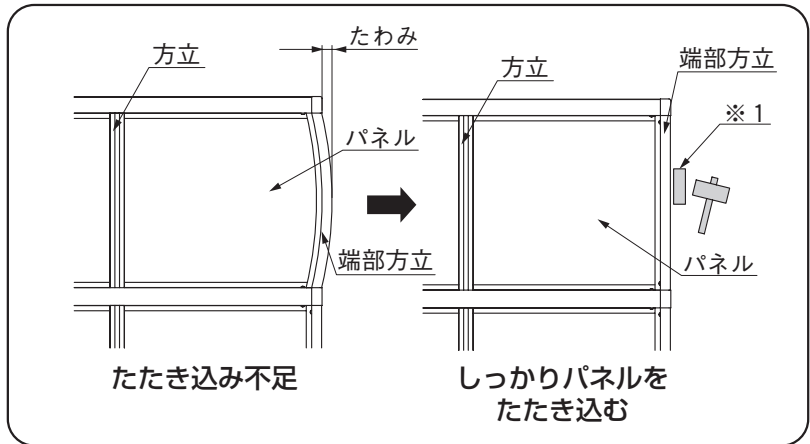
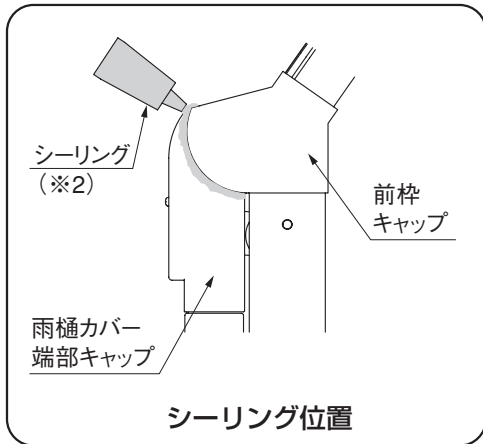
- 両端部の柱には、棧取付金具を片側に取付けます。(※1)
その他の柱には、棧取付金具を両側に取付けます。(※2)

- ④ 仮止めした方立を取外してください。

🔑ポイント

- 取外した方立、取付ネジは再度使用します。

10. パネルの組付け



- ① 端部方立に、上下棧キャップ・中棧キャップを取付けてください。
- ② 組立てた上下棧キャップ・端部方立を上棧・中棧・下棧に固定し、端部方立にグレチャンを差込んでください。
- ③ パネルをわん曲させながらはめ込んでください。
- ④ 方立にグレチャンを差込み、スライドさせてパネルにはめ込み、③-⑤で固定してください。

⚠ 注意

- 端部方立・方立はあて木等を使用して、しっかりパネルをたたき込んでください。たたき込みが不足すると端部方立・方立がたわみ、パネルの耐風圧強度が低下するおそれがあります。(※1)

- ⑤ 端から順にパネルを取付けてください。
- ⑥ 雨樋カバー端部キャップを雨樋カバーに取付けてください。

ポイント

- 雨樋カバー端部キャップと前枠キャップの合わせ目にシーリングをしてください。(※2)

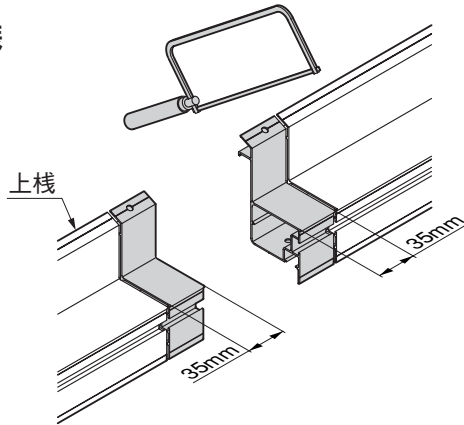
補足

- 間口サイズにより、方立が柱の裏になるため、そのままではネジ止めはできません。その場合は前面スクリーン全体を少し横(間口方向)へずらすなどして取付けてください。

11. 連棟部の組立て

11-1 部材の切断

(1) 上棧

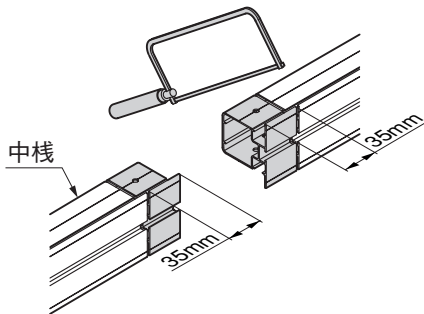


ポイント

- 雨樋カバーは、切断しません。

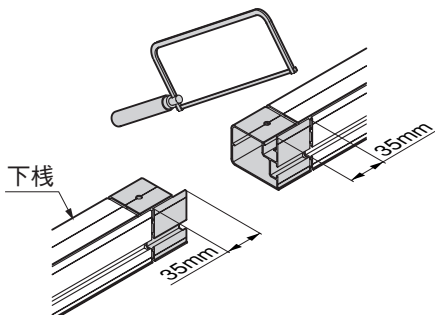
- ① 上棧の連結する側の端部を35mmづつ切断してください。

(2) 中棧 ※2段積み仕様の場合



- ① 中棧の連結する側の端部を35mmづつ切断してください。

(3) 下棧

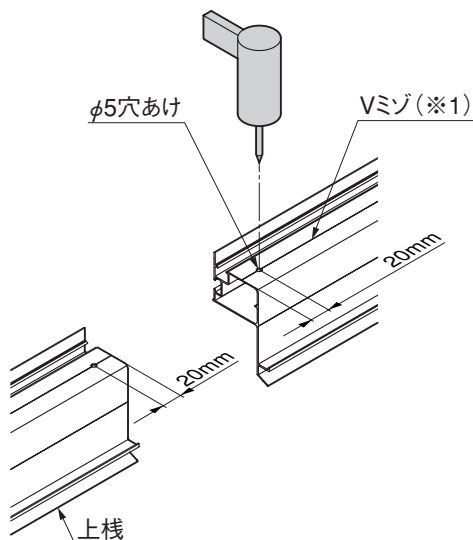


- ① 下棧の連結する側の端部を35mmづつ切断してください。

11. つづき

11-2 部材の穴加工

(1) 上棧

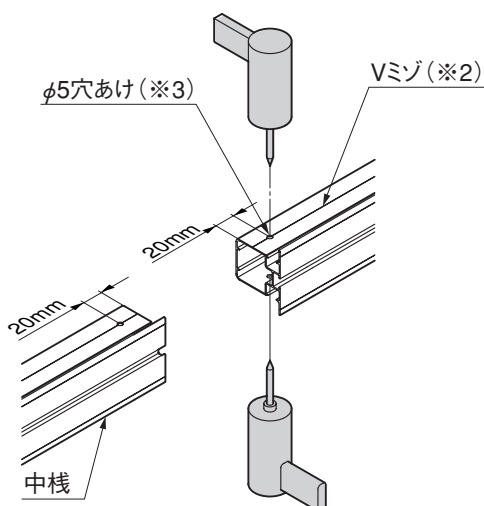


- 1 切断した上棧にφ5の穴加工をしてください。

ポイント

- Vミゾをガイドにして穴加工をしてください。(※1)

(2) 中棧 ※2段積み仕様の場合

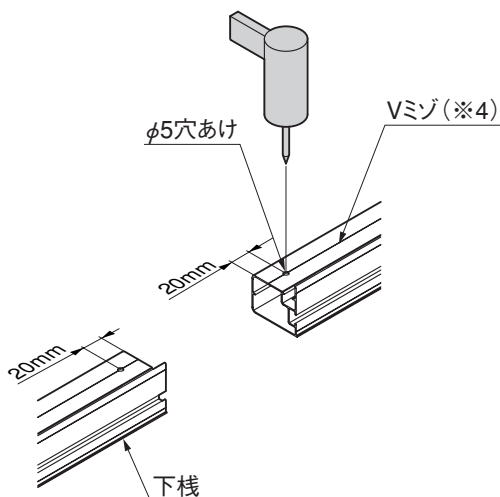


- 1 切断した中棧にφ5の穴加工をしてください。

ポイント

- Vミゾをガイドにして穴加工をしてください。(※2)
- 中棧は貫通位置で穴加工をします。(※3)

(3) 下棧



- 1 切断した下棧にφ5の穴加工をしてください。

ポイント

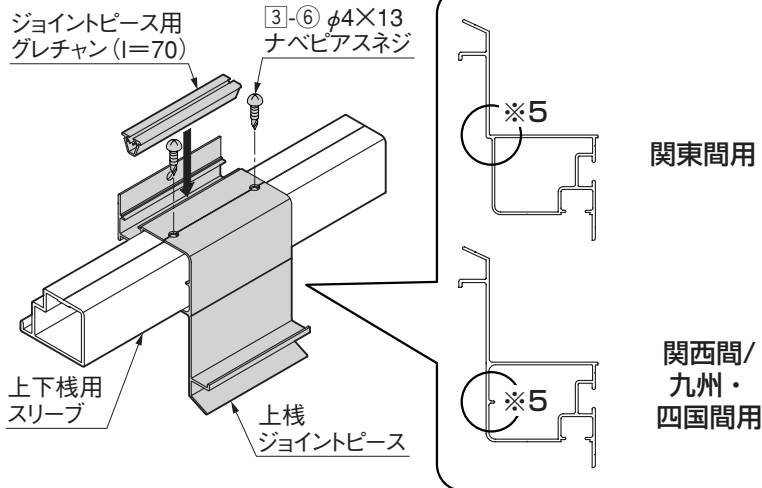
- Vミゾをガイドにして穴加工をしてください。(※4)

11-3 ジョイントピースの取付け

ポイント

- ジョイントピースには本体仕様と同様に関東間、関西間/九州・四国間の区別があります。本体仕様と同じジョイントピースを使用してください。

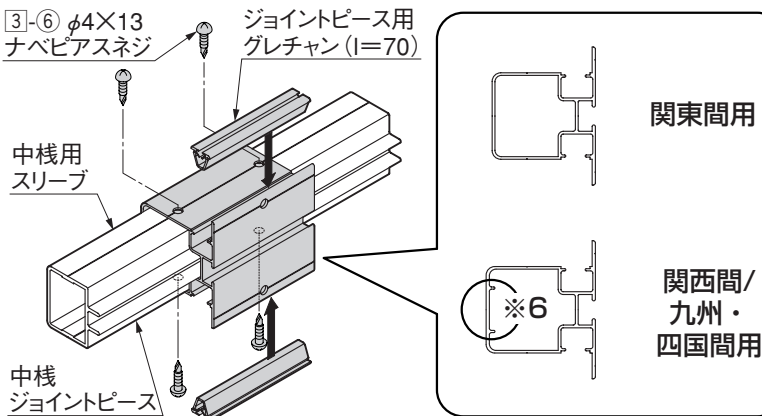
(1) 上棧



ポイント

- 上棧ジョイントピースの形状は2種類あります。組付け前に本体と同じ仕様か確認してください。(※5)
- ① 上棧ジョイントピースと上下棧用スリーブを3-6で組付け、ジョイントピース用グレチャンを取付けてください。

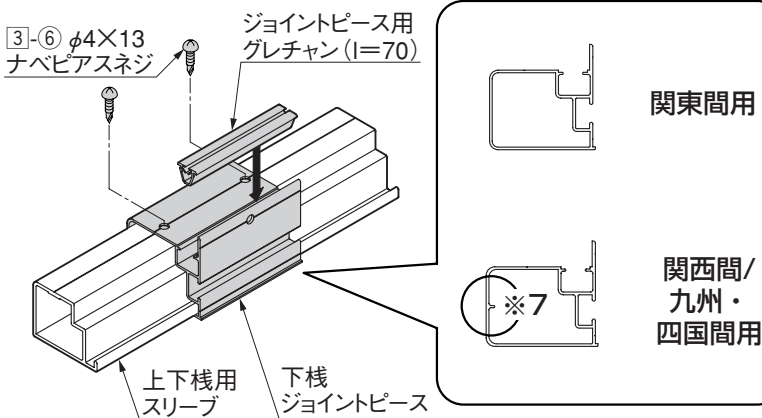
(2) 中棧 ※2段積み仕様の場合



ポイント

- 中棧ジョイントピースの形状は2種類あります。組付け前に本体と同じ仕様か確認してください。(※6)
- ① 中棧ジョイントピースと中棧用スリーブを3-6で組付け、ジョイントピース用グレチャンを取付けてください。

(3) 下棧

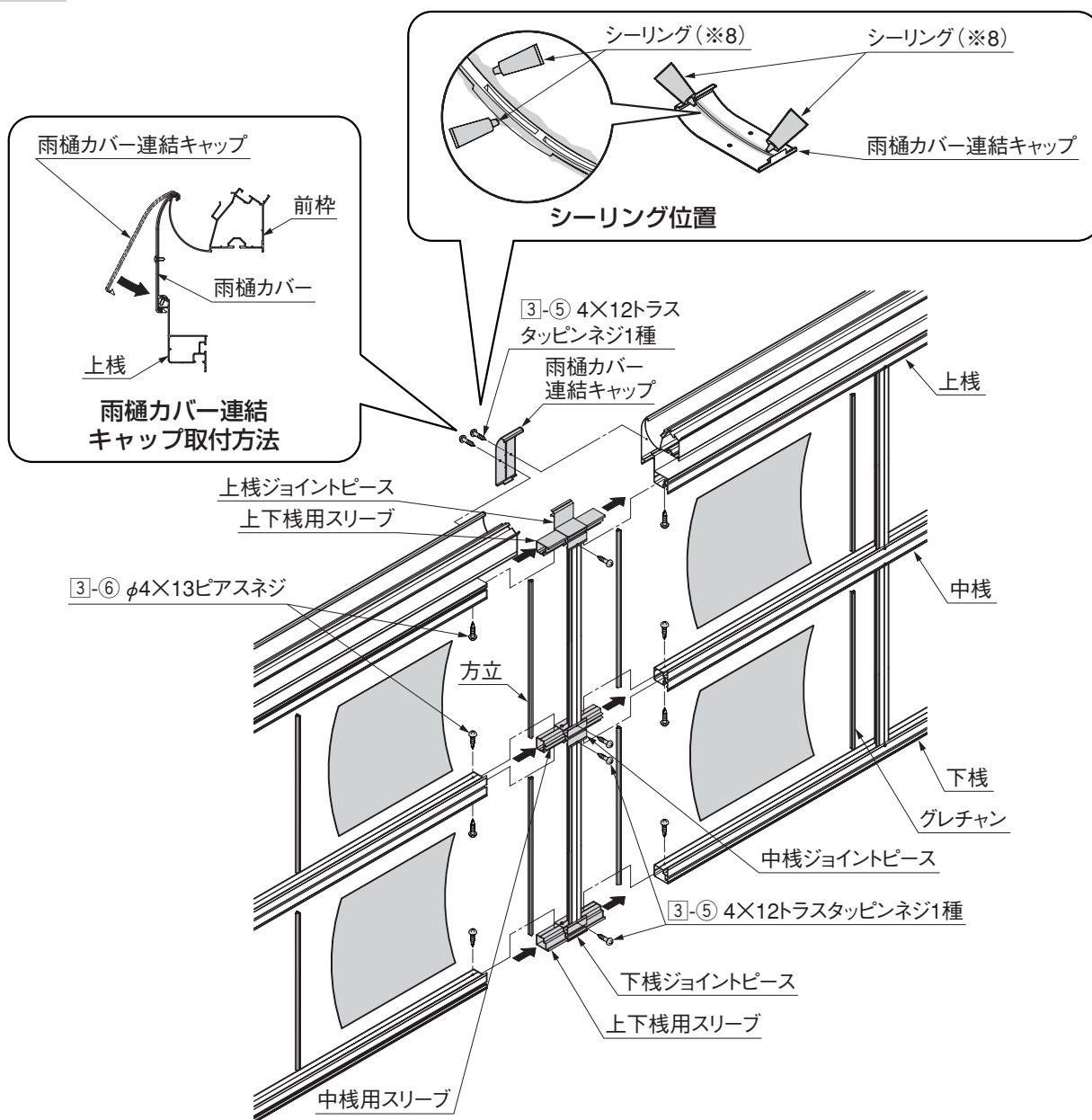


ポイント

- 下棧ジョイントピースの形状は2種類あります。組付け前に本体と同じ仕様か確認してください。(※7)
- ① 下棧ジョイントピースと上下棧用スリーブを3-6で組付け、ジョイントピース用グレチャンを取付けてください。

11. つづき

11-4 各連結部の組付け



- ① 11-3 で組立てた、各ジョイントピースとスリーブに方立を取付けてください。
- ② 上下棧・中棧(2段仕様のみ)同士を各ジョイントピースとスリーブで固定してください。

ポイント

- スリーブには穴がありません。③-⑥を使用して固定してください。
- 本体の前枠ジョイントカバーは使用しません。

- ⑥ 雨樋カバー連結キャップを雨樋カバーに取付けてください。

ポイント

- 雨樋カバー連結キャップにシーリングを充てんして取付けます。(※8)

メモページ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

